特集

南丹市の頑張る人たち

がんばる

8 ～「大野農産加工グループ」～

代表　小寺　敏江

第八回は美山町の小寺敏江さんが代表を務めておられる「大野農産加工グループ」についてお伺いしました。

大野農産加工グループは現在12名で構成されています。今から5年前、高齢化していく地域の中で、元気のでることをしようやないかとこのグループができました。地産地消に心がけ、手作り弁当、水曜朝市、お菓子作りを手がけてきました。

お菓子については、各方面からのアドバイスを受けながら、さくら餅、大野焼、黄金芋等々を作り出してきました。

今回、南丹市ものづくりの祭典で「黄金芋」が名誉ある最優秀賞をいただき感謝しています。黄金芋はその名の通り黄金に輝く私達の宝で、大事に育てていきます。特産物づくりが生活のためでなく楽しみや生きがいにもつながっています。まさに「南丹市美山高齢者女性等生きがい発揮促進施設」（通称・大野ふれあい館）そのものです。

「真心こめてつくってます」

最優秀賞の「黄金芋」

編集後記

広報委員会は平成18年3月2日に設置され、議会広報誌、市議会だより「なんたん」の発行と諸情報に関する調査を目的に設置されました。

7人の委員が編集にあたり、市民の皆様に読みやすく、わかりやすく、正確な議会情報の伝達を念頭に広報誌の発行を行ってきました。

難しい行政用語をさけ、写真を多く使用し、文章も標準表記を用いました。

第15号から表紙のデザインを一新し、袖見出しをつけました。また、第16号から平体文字を用いることに致しました。

また、全戸配布に加え、市内外の通勤・通学者や観光客をターゲットにJR園部駅・八木駅・日吉駅に市議会だより「なんたん」の最新号を設置し、更に市内の医療機関38か所の医院・診療所に、創刊号から最新号までを冊子にして設置しました。

4年間で延べ92回の委員会を開催し、編集作業は終日行った日が多くありました。

今後も市民の皆様に、透明性の高い、より親しまれる市議会だよりとなっていければと思います。

広報委員長　矢野康弘

3月定例会の予定

2月23日(火)本会議
（開会）

3月　2日(火)本会議
（一般質問）

3月　3日(水)本会議
（一般質問）

3月　4日(木)本会議
（一般質問）

3月　5日(金)本会議
（一般質問）

3月19日(金)本会議
（補正予算採決）

3月26日(金)本会議
（採決、閉会）

※2月18日（木）午後5時までに提出された請願・陳情等は3月定例会で取り扱われます。

※会議時間はいずれも午前10時からの予定です。この日程については予定であり、予告なく変更となる場合があります。

広報委員

委員長	矢野　康弘
副委員長	仲村　学
委員	大西　一三
〃	川勝　儀昭
〃	小中　昭
〃	中井　榮樹
〃	中川　幸朗

特集記事

ミックス品
FSC認証林及び管理された森林からの製品グループです
www.fsc.org Cert no. SGS-COC-004277
© 1996 Forest Stewardship Council
PRINTED WITH SOY INK
本紙は環境への配慮から、森林認証紙に、ソイインキ（大豆油）で印刷しています。